

# 代協だより



## 人材育成セミナー開催

十月十三日・十四日と両日にわたり平成二十三年度日本代協人材育成セミナーが行われました。初日は成田ビューホテルにて第一講義『小口講師』の「リーダーシップ論」第二講義『米川講師』の「社団法人の社会的役割」について講義、その後、銚子・北総支部主催「活力ある代理店制度等研究会セミナー」がありました。日本代協副会長・山中講師による講義は、代理店と保険会社の関係を今までと違った視点で考えさせてくれ、大変参考になるもので、山



中講師独特の話芸に会場は時折笑いの渦に包まれました。

二日目は「ふれあいプラザさかえ文化ホール」にて「人材育成セミナー



の受講者」が四チームに分かれ各グループ活発な討議が行われました。

その後、坂本忠弘氏により「求められる代理店の品質向上」をテーマに基調講演がありました。午後からは四名のパネラーによる「これからの保険代理店のあり方を探る」をテーマに「チャリティーオープンセミナー」があり、代理店としての今後の活動にとつて参考になりました。

この2日間のセミナーを参考にし、代理店としての活動また代協活動を

行ってきたいものです。



## 福島県郡山市内視察と風評被害の現状

『日本代協CSR委員会として今後の対応策協議のため』

八月二十日午後四時警熱海駅を下車した乗客は私一人。ホテルに連絡し大型のバスが私一人を迎えてくれた。宿泊客は大部分が各地からの応援警察関係者。ホテルのライフレインは普通に稼働し、放射線量も県内では低い。しかし風評被害でこのホテルもキャンセルの嵐、被災地応援関係者の利用で何とか営業できている。観光客でにぎわう白虎隊の飯盛山、五色沼は閉古鳥が鳴いていた。

ホテルでは福島県代協山口専務理事、

千葉県代協事務局より  
住所の変更等がありましたら、すみやかにご連絡をお願いいたします。  
連絡先  
TEL 043-307-8220  
FAX 043-307-8223

一般社団法人 千葉代協  
広報委員会作成  
石井・小倉・桑田・岡立・藤原・西村・高橋・永野・宮内

同CSR委員長星氏に迎えられ、日本代協CSR委員長大崎氏、東京CSR石東氏、大阪CSR門氏、北陸CSR林氏と現地で落ち合い、テレビでは見られない津波の映像を見せてもらいショックを受けた。普段は海面から20メートル上にある相馬市のつり橋、松川大橋の真下に津波が押し寄せた。海岸に積んであるテトラポットが海岸から数百メートル離れた相双地区南相馬市の陸地に広範囲に散乱しているその様は津波の想像以上の威力だ。  
郡山市内の学校は除染により削り取られたグラウンドの土の山はシートに覆われ囲いがしてある。結局受け入れ先が見つからないまま放置されているのがほとんど。  
私が見た郡山市内を走る電車の中で中高生のきわめて普通通りに元気に振舞っていた光景には更なる熱いメッセージを感じた。

千葉県代協 CSR委員長  
池辺 晃司